

◆国立大学法人筑波大学組織及び運営に関する規則第26条第2項第1号選出委員

＜選任方法＞

経営協議会から学外委員全員を学長選考・監察会議委員として選任した。

経営協議会の学外委員は、産業界や地元の研究機関のみならず、報道機関や本学卒業生など、社会における様々な経験や知見を有した多様性を持つ委員構成となるよう努めている。こうした多様なバックグラウンドを持つ学外委員の視点は、学長選考・監察会議の機能を果たすために必要不可欠であることから、学外委員全員を委員として選任している。

氏名	現職等	選任理由
伊井 忠義	株式会社テレビ朝日広報局長	報道関係機関について豊富な経験及び知見等を有しているとともに、本学卒業生の立場からの提言を行う
河田 悌一	関西大学東京センター長 元日本私立学校振興・共済事業団理事長 元関西大学学長	私立大学の経営について豊富な経験及び知見等を有している
久世 和資	旭化成株式会社 取締役 兼 副社長執行役員 研究開発・DX 統括	企業の経営について豊富な経験及び知見等を有しているとともに、本学卒業生の立場からの提言を行う
工藤 智規	公益財団法人スポーツ安全協会顧問	文部科学行政を通じて特に高等教育について豊富な経験及び知見等を有している
齋藤 康	千葉大学名誉教授 元千葉大学学長 千葉大学未来医療教育研究機構特別顧問	国立大学法人の運営及び大学附属病院の経営について豊富な経験及び知見等を有している
鈴木 蘭美	国立がん研究センター発ベンチャー ARC Therapies 株式会社代表取締役社長 ARCHIMED GROUP オペレーティングパートナー	企業の経営について豊富な経験及び知見等を有している
住川 雅晴	一般社団法人つくばグローバル・イノベーション推進機構理事長 公益財団法人国際科学振興財団会長 株式会社水戸カンツリー倶楽部代表取締役社長	企業の経営及びつくばにおける地域連携事業について豊富な経験及び知見等を有している
花井 陳雄	前協和キリン株式会社取締役会長 株式会社島津製作所社外取締役	企業の経営について豊富な経験及び知見等を有している
室伏 きみ子	ビューティ&ウェルネス専門職大学 学長 お茶の水女子大学名誉教授 前お茶の水女子大学学長	国立大学法人の運営について豊富な経験及び知見等を有している

(五十音順)

◆国立大学法人筑波大学組織及び運営に関する規則第26条第2項第2号選出委員

＜選任方法＞

教育研究評議会の構成員（※）が、「学長の選考、業績評価、解任、監察」という学長選考・監察会議の機能と役割を理解するとともに、大学の経営面と教学面の両方に通じた構成となることを考慮した上で、無記名投票を行い、得票数上位者を学長選考・監察会議委員として選任した。

※参考：教育研究評議会は、学長、理事（常勤のみ）、副学長、教育研究上の重要な組織の長（学術院長、研究群長、学群長、系長等）、及び学長が指名する者からなる委員から構成されている。

氏名	現職等	選任理由
白山 利信	人文社会系長	系長として教員組織を統括するとともに、教育研究に経営的な視点から参画している
加藤 和彦	副学長・理事（総務人事・情報環境担当）	副学長・理事として大学全体の管理運営の経験を有している
鈴木 健嗣	システム情報系長	系長として教員組織を統括するとともに、教育研究に経営的な視点から参画している
高橋 智	医学医療系長	系長として教員組織を統括するとともに、教育研究に経営的な視点から参画している
田中 佐代子	芸術系長	系長として教員組織を統括するとともに、教育研究に経営的な視点から参画している
歳森 敦	図書館情報メディア系長	系長として教員組織を統括するとともに、教育研究に経営的な視点から参画している
中田 和人	生命環境系長	系長として教員組織を統括するとともに、教育研究に経営的な視点から参画している
平松 祐司	副学長・理事（医療担当） 附属病院長	副学長・理事として大学全体の医療を担当し、並びに附属病院の管理運営に係る知見を有している
藤井 範久	体育系長	系長として教員組織を統括するとともに、教育研究に経営的な視点から参画している

（五十音順）